



福島市小鳥の森通信

しじゅうから

小鳥の森で観察してみよう103

イワツバメ

スズメ目 ツバメ科

<住んでいる環境>

・海や山の岩場、町の中

<見られる時期>

・3月～10月

<小鳥の森で見られる場所>

・園内上空

イワツバメ



はしもと みき さん(9才)が描いてくれました。

9月 いきもの森予報

気をつけて！

9月になると涼しさも感じられるようになり、森の中が歩きやすくなります。しかし、この時期に注意しなくてはいけないのが**スズメバチ**。9～10月ごろに巣の大きさはピークをむかえ、刺される被害が増えていきます。

森に行けばスズメバチと会うことは避けられません。ではどうすれば、被害に合わないようにできるでしょうか。ポイントは「動き」「色」「におい」です。ハチが来たからといって騒いだり叩いたりすると、余計にハチが興奮して危険です。**あわてず騒がず**、その場にゆっくりとしゃがみ、ハチが去るのをじっと待ちましょう。また、スズメバチが敏感(びんかん)に反応する**黒色**のものは身につけず、**甘い**においのする飲み物を持ち歩かないようにすることも大切です。

しっかりと準備をしておくことで、スズメバチに刺される危険性は減らせます。スズメバチのことをよく知り、森歩きを楽しみましょう。

小鳥の森でよく見られるスズメバチ

オオスズメバチ
危険度★★★★★世界最大のスズメバチ
お腹は黄色と黒のシマ模様

樹液によく集まり、攻撃性・毒がとても強い

モンスズメバチ
危険度★★★★☆お腹は波模様
夜も活動するヒメスズメバチ
危険度★★★★☆オオスズメバチに次ぐ大きさ
お腹の先だけ黒い

ヤマガラとエゴノキ

ネイチャーセンターの観察窓から見える**エゴノキ**。5月ごろ白い花をたくさん咲かせ、8月ごろに黄緑色の2cmぐらいの実をつけます。

さて鈴なりになっていたこの実、8月中旬にはほとんど見当たらなくなりました。食べつくしてしまった犯人は**ヤマガラ**です。ヤマガラはこの実を一つもぎ取ると、足場の安定した枝に移動します。その実を両足で器用にはさみ、キツツキのようにくちばしで「コツコツ…」とかたいカラを割り、中身だけを食べます。じつはこの実の皮には**毒**が…。そのため、他の鳥や虫は寄りつきません。実際、ヤマガラ以外の鳥が来ているのを見たことがありません。それでもヤマガラはこの実が大好き。かたくて毒もある皮を取ってまでしても食べたいのでしょうか。



エゴノキの実をとるヤマガラ

←ぶら下がったり、空中で飛びながら取ったり、実の取り方はいろいろ



カラを割り、中のタネを取り出したヤマガラ

スタッフだより

ジャパニーズ グリーンモンスター?!

9月も中旬になると、秋の七草が楽しめる季節になりますね。「クズ」もそのひとつ。大きな葉に隠れていますが、この時期にむらさき色の美しい花を咲かせるんですよ。栄養をためた根からは葛粉（くずこ）が取れ、和菓子や薬になる役に立つ植物です。

しかしこのクズ、ちょっとやっかいなところも...。10m以上にもなるツルを近くのものに巻きつけながら伸ばし、山・森・土手などに広がります。覆われた植物は光が届かず栄養が作れなかったり、蒸れて腐ってしまったり。しかも根が残っていればまた茎や葉を出せる、強い生命力の持ち主なのです。

アメリカに持ち込まれてしまったクズは、あっという間に農場や川の土手に広がり、困ったモンスターになっているようです。

(スタッフ くろさわ さちこ)

イベント報告

8月の1日・8日・15日に「樹液に集まる虫観察会」を行いました。カブトムシやクワガタ、オオムラサキなど樹液に集まる代表的な昆虫が観察できました。また、実際に樹液の甘酸っぱいにおいをかいでみるなど、小鳥の森の夏の森を満喫するイベントとなりました。



森のたからもの探し

小鳥の森では毎月「森のたからもの探し」を行っています。お題のものの写真をとってきてくれた方にオリジナル缶バッジをプレゼントしています（お題と缶バッジのデザインは毎月変わります）。9月のお題は「木の実」、缶バッジは「アオゲラ」です。



期間：9月1日（火）～9月30日（水）

* 小鳥の森通信「しじゅうから」はホームページで**カラー版**をご覧ください。

* 園内の環境放射線量の詳細はホームページをご覧ください。

福島市小鳥の森（ネイチャーセンター） 開館時間：午前8時30分～午後5時

《入場無料》休館日：毎週月曜日（祝祭日の時はその翌日）

〒960-8202 福島市山口字宮脇98 Tel：024-531-8411 fax：024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f-kotorinomori.org/>

小鳥の森通信「しじゅうから」2019年9月号No.403/企画・発行：福島市小鳥の森/日本野鳥の会ふくしま